

## きずな

学校教育目標「確かな学力と豊かな人間性を備え、  
力強く生き抜く生徒の育成」

## 仕事の意味

「今、世の中にある仕事は、今必要だから存在している。だから、どんな職業でも、働くことで人は皆、社会のために輝ける。」

この学校便りと一緒に生徒の皆さんに配っている「日本教育新聞」の中部支局長の方が講演会で話された言葉です。

職業は、時代とともになくなるものもあれば、新しくできるものもあります。YouTubeなどが新しくできたものですね。だからこそ、現在ある仕事は、現在の世の中に必要なものということですね。

次に紹介するのは、前回の学校便りでも引用した松下幸之助さんの逸話です。

ある日、松下さんは自分の工場ですまらなそうに電球を磨いている社員に向かって言った。「ええ仕事してるなあ」

きょんとしている社員に松下さんは続けて言った。

「キミのおかげで子どもたちは夜遅くまで勉強できるんやで。君のおかげで女の方は暗い夜道を安心して歩けるんやで。キミがしてるのは人々を笑顔にする仕事や」

どんな仕事にも意味があり、必ず人のために役立っている。だから働くことで人から「ありがとう」という嬉しい言葉を掛けてもらえるのです。

私たちも、自分の仕事がどのように人の役に立っているのかを理解して働いていきたいものです。



## ありがとう

感謝を伝える際、私たちは「ありがとう」と言います。英語の「Thank you」は「あなた（you）に感謝します（Thank）」ということですが、日本語の「ありがとう」はその成り立ちがすこし違います。

「ありがとうございます」を漢字にすると「有り難うございます」となります。つまり、有り難い＝めったにないという意味です。したがって、「ありがとうございます」というときには、「めったにないことですね」と言っているのです。なんだか不思議な感じですね。でも、「めったにない＝普通ではない」と伝えることで、相手がしてくれたことに、とても感謝している気持ちが伝わってくる気がします。だからでしょうか、「ありがとう」といわれるととても嬉しく感じます。

たくさんの「ありがとう」の言葉が飛び交う、家庭・学校・地域でありたいですね。

我が家では、妻の「ありがとう」の言葉で、今日も食器洗いをがんばる私です。



## HP ありがとうございます

毎回、ここでご紹介させていただいています。まだご覧いただけていない方、ぜひ一度ご覧ください。立式での2年生の発表もご覧になりますよ。

